

平成31年3月19日

飯綱町議会議長

清水 満 様

議員 住 所 飯綱町大字赤塩1243-1 番地

氏 名 石川 信雄



飯綱町議会政務活動費交付金実績報告書

平成30年4月20日付飯綱町指令30第18号で交付決定のあった飯綱町議会議政務活動費交付金について、飯綱町議会議政務活動費の交付に関する条例第8条及び飯綱町議会議政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により収支報告書等を添付し報告します。

記

- 1 交付対象期間 30年10月 から 31年 3月まで
- 2 事業実績（活動実績、成果及び課題、今後の展望など政務活動全般について記載）
 - ・活動実績 地方創生の先進地の事例を学習他
 - ・成果及び課題 民間と行政による協働のありかたを根本から考える。
 - ・今後の展望 飯綱町の地方創生事業の成果をチェック

3 支出報告書

項 目	交付申請額	支出額	増減
調査研究費	円	円	円
会議研修費	120,000円	下期支出額 27,060円 年間支出額 27,060円	△92,940円
広報広聴費	円	円	円
資料購入費	円	円	円
情報通信費	円	円	円
事務費	円	円	円
合 計	120,000円	下期支出額 27,060円 年間支出額 27,060円	△92,940円

- 3 政務活動費支出報告書（費用別明細） 別紙
- 4 政務活動報告書 別紙
- 5 領収書等添付用紙 別紙

様式第5号（第4条第3項関係）

平成30年度 政務活動報告書兼政務活動費支出報告書

議員氏名

石川 信雄



政務活動の概略

活動の名称	自己研修	政務活動番号	1
実施年月日	10月11・12日	実施場所	幕張
参加議員名	清水 均 中島和子（複数参加の場合）		

費用項目及び費用別明細書番号

項目	費用別明細番号	合計金額
調査研究費		円
会議研修費	1, 2, 3, 4	27,060円
広報広聴費		円
資料購入費		円
情報通信費		円
事務費		円
支出合計		27,060円

活動内容

活動の目的と意義	多様化する地域課題について学ぶ
活動の内容	特色ある地域づくりについて 災害対応力の向上 持続可能な地域公共交通 災害対応力の向上
活動の成果及び課題	神山つなぐ公社の事業について等を学び、飯網町版町づくり会社を考える。
議会活動への反映	30年12月議会一般質問で質問
備考	別紙にて研修の詳細を報告

※ 活動の内容が確認できる資料、写真等を貼付すること。

※ 政務活動費支出報告書（政務活動報告書）と同様な内容であれば、任意の用紙でも可とする。

様式第6号(第4条第4項関係)

平成30年度 政務活動費支出報告書(領収書等貼付用紙)

議員氏名 石川 信雄



活動の名称	自己研修	政務活動番号	1
-------	------	--------	---

公開をしますので重ねて添付しないこと。

領収書

石川 信雄 様



アルピコ長野トラベル株式会社

長野県長野市中御所5-3-1 〒380-0935
TEL.026-228-8611 FAX.026-228-9559



¥ 16,220-

但 10/11発 JR代712

No. 05167

30年10月24日

発行者印



伍万円以上
印紙貼用
消印のこと

種別	金額	備考
✓ 現金		
小切手		
振込		

上記の通り領収しました。

本証に会社印及び取り扱い者印のないもの
または、金額を訂正したものは無効とします。

領収証

ご利用日付 2018年10月11日
時刻 07時48分

券番号 1268
取引内容: 乗車券類購入 金420円

印紙税申告納付につき上田税務署承認済
伝票番号: 12495

●ご利用ありがとうございます。

牟礼駅 券01発行
しなの鉄道株式会社

領収証

ご利用日付 2018年10月12日
時刻 19時47分

取引内容: 乗車券類 金420円
購入金額
お支払方法 内訳
現金 金420円

伝票番号 15858

●この領収証は大切に保存してください。
●毎度ありがとうございます。

長野駅 券302発行
JR東日本

整理番号 275
領収書発行日 平成30年10月12日

領 収 書

石川 信雄 様

¥10,000※

但し、研修負担金として。

研修科目 : 市町村議会議員特別セミナー
受講者氏名 : 石川 信雄

入金日 : 平成30年9月28日
入金方法 : 銀行振込

千葉県美浜区浜田1-1
公益財団法人 全国市町村研修財団
市町村職員中央研修所
分任出納役 石橋美秀



平成30年10月31日

飯綱町議会議長 清水 満 殿

飯綱町議会議員 石川 信雄



自己研修結果報告書

自己研修の結果を、次の通り報告します。

記

1. 研修会等の名称	多様化する地域課題
2. 場所	市町村職員中央研修所 千葉市美浜区浜田1丁目1番
3. 期間	平成30年10月11日(木) 13:00 ~ 10月12日(金) 12:20
4. 結果	下記の通り

(1) 研修の目的

特色ある地域づくり NPO法人グリーンバレー理事 大南 信也 氏
地方議会と議会改革 法政大学副学長・法学部教授 廣瀬 克哉 氏
持続可能な地域公共交通 東洋大学国際学部教授 岡村 敏之 氏
災害対応力の向上 元全国市長会会長(前長岡市長) 森 民夫 氏

(2) 他の参加議員

・清水 均、中島和子

(3) 視察研修内容

- 1 神山町の地域振興策と住民力について学習
IT企業の誘致 地元杉間伐材を使った起業 住民による小図書館の設置
神山つなぐ公社の事業について等
- 2 長岡市の中越地震の際の防災現場の実際の経験談を伺う。
災害ボランティアと物品支援への対応 避難所の問題点の洗い出し
災害対策本部の危機管理のあり方

その他

(4) 所感

地方創生のトップランナーといえる神山町のNPO法人グリーンバレーの大南氏の講演は、ご自身のスタンフォード大学留学時の経験や人脈を活かし、神山町の現在の地域振興の活動に反映させていて、アーティストレジデンスをはじめとした事業からスタートして国際交流を盛んにし結果的には、人が人を呼ぶ移住につながっているのは見事。そうした移住者の活力が町の活性化にも大きく影響している。

人口減少社会において、小さな自治体の持続可能性のひとつのモデルである。大いに飯綱町の今後を考える上で刺激になる話の数々であった。

元長岡市長の現場の実際談は説得力に溢れ、頷くところが多々あった。非常時にこそ、日々の危機管理が大事。「備えあれば憂いなし」の防災備蓄品に加えて義援品の受付についての問題点も改めて考えさせられる話であった。